

## 第49回 静岡青葉ライオンズクラブ旗争奪少年少女サッカー大会要項

( U-10 ・ U-11 ・ U-12 )

- 1, 目的 サッカーをとおり、「勝利の喜び」「負けるくやしき」の両方を参加選手全員が体験し、あわせて、サッカーができる喜びを他の人々と共有する。
- 2, 主催 (財) 静岡県サッカー協会中部支部 (静岡サッカー協会)、静岡青葉ライオンズクラブ
- 3, 主管 (財) 静岡県サッカー協会中部支部四種委員会
- 4, 後援 静岡新聞社・静岡放送
- 5, 期 日 令和6年4月6日(土) ～ 令和7年2月24日(祝・月)  
\*開会式 令和6年4月6日(土) 出場全チーム及び関係者  
\*閉会式 令和7年2月24日(祝・月) 出場全チーム及び関係者
- 6, 会 場 市内グラウンド
- 7, 出場資格 令和6年度、日本サッカー協会に静岡県サッカー協会中部支部4種所属として登録しているチームであり、かつ、日本サッカー協会に登録された(あるいは申請中の)U12(小学6年生以下)・U11(小学5年生以下)・U10(小学4年生以下)に該当する選手で構成するチームであること。
- 8, 参加料 1チーム5,000円(年間。ただし、後期(U12は12月以降に始まるリーグ)に参加しない場合でも返還はしない)
- 9, エントリー 四種委員会からのメール案内によるものとする。(エントリー表添付)  
6年生が9名以上のチームについてはU12基本リーグに、5年生が9名以上のチームについてはU11リーグに、4年生が9名以上のチームについてはU10リーグに、複数チームの出場を認める。「IAI PRESENTS SHIZUOKA U12 S-LEAGUE 2023」(以下「Sリーグ」と呼ぶ。)に参加するチームは、U12基本リーグには参加できない。ただし、6年生が9名以上いる場合は、Bチームの参加を認めるが、Sリーグにプロテクト選手として報告された選手は出場できない。  
また、参加チームは、開閉会式を含む試合及び試合会場において、主催者が映像や画像等を撮影し、自らの媒体にてPR等に使用することに同意したものとみなす。
- 10, 組み合わせ 各カテゴリー・ブロックに分けてのリーグ戦(U11とU10は前後期制)
- 11, 試合方法 ①U12基本リーグ(U11後期までの成績によりDivisionを決め、原則として4月～12月に開催)とU12チャンピオントーナメント(NTTカップ県大会に出場するチームで、12月以降に実施、PK戦あり)は8人制とし、試合時間は20分-5分-20分とする。  
②U12チャレンジリーグ(NTTカップ県大会に出場しないチームにより、U12基本リーグの成績によりDivisionを決め、12月以降に開催)は11人制とし、試合時間は20分-5分-20分とする。  
③閉会式当日に開催する「チャンピオンシップ」は、U12基本リーグのDivision1優勝チームとU12チャレンジリーグのDivision1優勝チーム(両者が同じチームとなった場合には、U12チャレンジリーグのDivision1の第2位のチームが出場する)の対戦とし、11人制、フルピッチ、ラージゴール、試合時間は20分-5分-20分、同点の場合は両者優勝とする)。

④U11、U10は8人制とし、試合時間は15分-5分-15分とする。

⑤リーグ戦の勝ち点は、勝ち3点・負け0点・引き分け1点とする。

⑥リーグ戦順位は、1：勝ち点、2：対戦結果、3：得失点差、4：総得点で決定。成績がまったく同じ場合は、第1位の場合は両者優勝とし、第1位以外は従前の順位どおりとする。

12, 審判 審判委員会が担当する試合（開幕戦など）は、原則として「1人の主審と2人の副審、1人の第4の審判員」で行う。それ以外の試合は第4の審判員の役割を本部が担うものとし、詳細は「2024 審判について」で定める。

13, 表彰 U12基本リーグ、U12チャレンジリーグの各Division 優勝チームに賞状、各選手にメダル。U12基本リーグDivision1 優勝チームに静岡青葉ライオンズクラブ旗。U11・U10は、前後期各 Division 優勝チームに賞状、各選手にメダル。後期 Division1 優勝チームに静岡青葉ライオンズクラブ旗。チャンピオンシップ勝者に、静岡青葉ライオンズクラブ杯（持ち回り）。

14, 細則 ①（財）日本サッカー協会競技規則、2024 静岡少年少女サッカー運営の手引き、その他静岡サッカー協会四種委員会が発する書類によって開催する。

②試合ごとのメンバー表提出は不要とするが、指導者は参加選手の名簿を持参し、警告、退場、グリーンカードが出た場合は、その選手の氏名等を本部に報告し、大会運営書に記載すること。

③選手の交代人数は自由とし、再入場を認める。8人制の試合では、交代ゾーンからの自由な交代とする。

④選手の起用については「SAME CHANCE FOR EACH PLAYER」（別紙）を努力目標とする。

⑤リーグ戦成績は、他大会のシードの参考とする。

⑥静岡県中部支部4種の加盟チームは、青葉リーグのU12,U11,U10のいずれかに、1チーム以上参加しなければならない（Sリーグ参加チームはU11,U10のいずれか）。

⑦各ディビジョンの上位3チームは自動昇格、下位3チームは自動降格とする（DIV1の上位と一番下のDIVの下位を除く）。ただし、参加チーム数の変動により、これと異なることもある。

⑧U10前期リーグは、前年度実施のキッズU9ジュニアリーグの成績によりディビジョン分けを行う。

⑨各チームのトップチーム（6年生がいる場合はU12、6年生がいなくて5年生がいる場合はU11）がリーグ戦に年間を通じてエントリーしていない場合、NTTカップ予選に出場できない。

⑩8人制リーグのピッチサイズは、縦60～68m×横40～50m、11人制リーグは、縦80m×横50mとする。いずれも、少年用ゴール（幅5m）を使用する（チャンピオンシップを除く）。

⑪ユニフォームは、「2024 静岡少年少女サッカー運営の手引き」によるものとする。

⑫同一カテゴリーに複数チームを出場させるチームの選手は、期間中の1チーム試合数を限度としてチーム間の移動を可とする。ただし、同じ週末（金～月）に別のチームでの出場はできない。

⑬U12基本リーグの7月までの成績をもとに、全日本U-12サッカー選手権大会の中

部支部予選として、9月に1次トーナメントを、10月上旬に2次リーグを実施する。参加を希望しないチームは、青葉リーグのエントリー時点で申し出る。また、Sリーグに参加しているチームのBチームは参加できない（Sリーグ参加チームは、支部予選には出場しない）。

合同チームについては、県大会には出場できないが、1次トーナメントへの出場は認める。